

平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2 月 10 日 (土) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【女子第2回戦】 第 1 日目 Dコート 第 5 試合

チームA 昭和学院 千葉	61	10 1Q 14 18 2Q 21 13 3Q 23 20 4Q 24 OT	82	チームB 県立金沢総合 神奈川
---------------------------	----	--	----	------------------------------

昭和学院

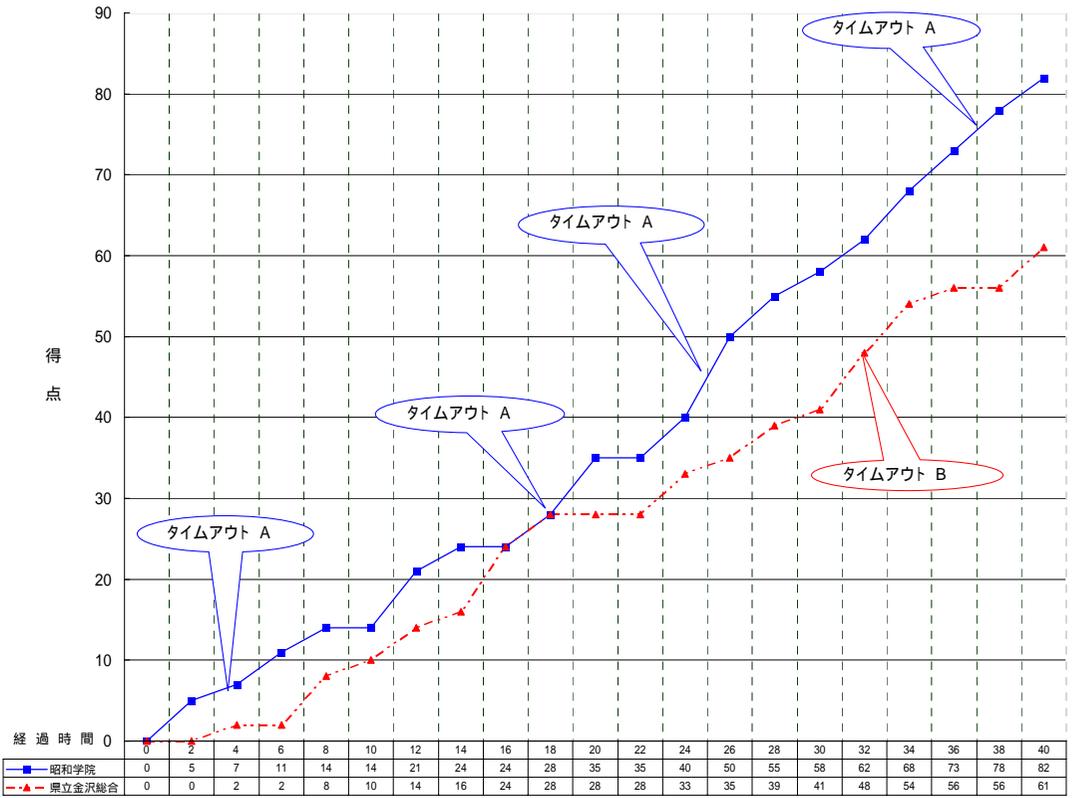
番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	久野 絢子	9			1	3	7	3	4	1		6	5	1	3	40
5	小林 礼奈	8	1	4	1	11	3	4	2	1	4	3		2		38
6	渋谷 彩	4			1	3	2	2	3	2	5	4				16
7	大井 亜耶香															DNP
8	元山 夏菜	8			2	7	4	4	4	4		3		1	24	
9	広野 由香里															DNP
10	大河原 晶子	18			5	16	8	10	3	2	4	3			40	
11	長尾 彩美	5	1	1	1	3			1					1	15	
12	鈴木 菜里奈															DNP
13	北館 美保	9	3	3	10	3	6	2	4	2	2	3		3	27	
14	石橋 早織															DNP
15	斉藤 由果															DNP
16	洞ヶ瀬 由紀															DNP
17	眞茅 昂衣子															DNP
18	馬場 夏美															DNP
コーチ	鈴木 親光															
		61	2	9	16	57	23	30	16	13	21	20	4	5	5	200
		確率	22.2%		28.1%		76.7%			計	34					

県立金沢総合

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	中村 茜	13	1	4	3	9	4	5	4	2	4	3	3	6	2	38
5	長谷川 由佳	14	4	19	1	2			1		4		2	1		38
6	伊藤 永	27	7	16	3	7			3		1	1	1		2	31
7	金山 舞穂	14	1	3	5	8	1	3	2	1		2	3	3	1	30
8	傳田 みのり	6		2	2	9	2	2	4	6		1	3	4	3	24
9	松木 ひかり	2	1	1	4				4	2	3	2			2	18
10	秋本 理乃	2			1	1										2
11	関根 裕子	2			1	2				1						2
12	久保田ちづる		1		1											2
13	高橋 愛里															DNP
14	山田 麻莉	2			1	1			3				3			12
15	鎌倉 芳								2							1
16	野村 朋世															DNP
17	大竹 真理								1							1
18	役川 由莉弥				1											1
コーチ	星澤 純一															
		82	13	46	18	45	7	10	24	12	12	9	12	17	10	200
		確率	28.3%		40.0%		70.0%			計	24					

スターティングメンバー
出場選手

2分毎による得点の推移



戦評

両チーム共に、ハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームスタート。金沢総合は、#4中村のスピード感溢れるドライブインを中心に、着実に得点を重ねていく。一方の昭和学院は、金沢総合の厳しいプレッシャーに苦しみ、思うようなプレイができない。#10河原のドライブイン等で得点するが、ゴール下のプレイを封じられ苦しい展開。それでも、金沢総合のシュートの確率が上がらないのに助けられ、何とか4点差まで追いついて第1P終了。

第2Pに入ると昭和学院は落ち着いたプレイを見せ始め、#10大河原、#4久野の外からの1対1でファウルを誘い、得点を重ねる。一時は、同点に追いつくが、金沢総合も#6伊藤の3pや#4中村のスティールからのレイアップで流れを引き戻し、7点差で第2P終了。

第3Pに入ると金沢総合のシュートが入り始め、#5長谷川、#6伊藤が次々と3pを決める。昭和学院はゴール下でプレイさせてもらえず、徐々に差が開き始める。

第4P、昭和学院は#8元山のゴール下のプレイ等で必死に反撃するが、金沢総合は要所で#5長谷川、#6伊藤が3pを決めて突き放す。結局ディフェンスに加え、リバウンドルーズボールにも高い集中力を持ち続けた金沢総合が、21点差をつけて快勝した。

主審	渡邊 整 (栃木)	副審	星野 由貴 (群馬)	記入者	斧田 典之
----	-----------	----	------------	-----	-------